

質疑の主な論点は、ナトリウム火災の状況、漏えい事故に関する情報公開の在り方、ナトリウムを利用した高速増殖炉の現状、動力炉・核燃料開発事業団の事業運営上の問題点、科学技術庁の指導、監督問題等であった。

(2) 委員会経過

○平成7年12月27日(水) (第134回国会閉会後第1回)

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 高速増殖原型炉「もんじゅ」のナトリウム漏えい事故に関する件について浦野科学技術庁長官及び科学技術庁当局から報告を聴いた後、同長官、科学技術庁当局、参考人動力炉・核燃料開発事業団理事長大石博君及び同事業団理事高橋忠男君に対し質疑を行った。

○平成8年1月11日(木) (第1回)

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成8年1月12日(金) (第2回)

- 科学技術振興対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中に委員派遣を行うことを決定した。

【環境特別委員会】

○平成8年1月11日(木) (第1回)

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成8年1月12日(金) (第2回)

- 公害及び環境保全対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

【災害対策特別委員会】

○平成8年1月11日(木) (第1回)

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成8年1月12日(金) (第2回)

- 災害対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。